

海外ビジネス情報



ホーチミン

ベトナムにおける金価格高騰の背景

北陸銀行 国際部
ホーチミン駐在員事務所
グエン・ゴク・ビン・アン

1. はじめに

古来より、「金（きん）」は富と安定を象徴しており、その価値は世界中で認められています。とりわけベトナムにおいては、多くの国民が金の資産価値に絶対的な信頼を寄せているため、国際価格よりも高額で取引されています。今回のレポートでは、ベトナムにおける金価格高騰の理由について調べてみたいと思います。

ハノイ市内の金販売店(筆者撮影)



2. 金価格が高騰している理由

(1) 不安定な世界情勢

ベトナムで金の価格が上昇する主な要因の一つは、不安定な世界情勢にあります。ロシアとウクライナの戦争や米中貿易摩擦、米国大統領選挙など世界各地で起こっている地政学的緊張により、安全資産として金の需要が高まっています。その結果、ベトナム国内はもとより世界中の金価格に波及しています。

(2) 為替相場の変動

従来、ベトナムドンは米ドルに対して安く推移する傾向があります。金は通常米ドル建てで取引されるため、為替レートの変動は国内の金価格に大きな影響を及ぼします。

(3) 金の需給不均衡

ベトナムの金市場は、需給不均衡の状況が続いています。国内の金需要が堅調な一方、供給量は限られているため金の希少性が高まり、金販売店の店頭価格と国際相場には常に価格差が生じています。

(4) ベトナム独自の文化

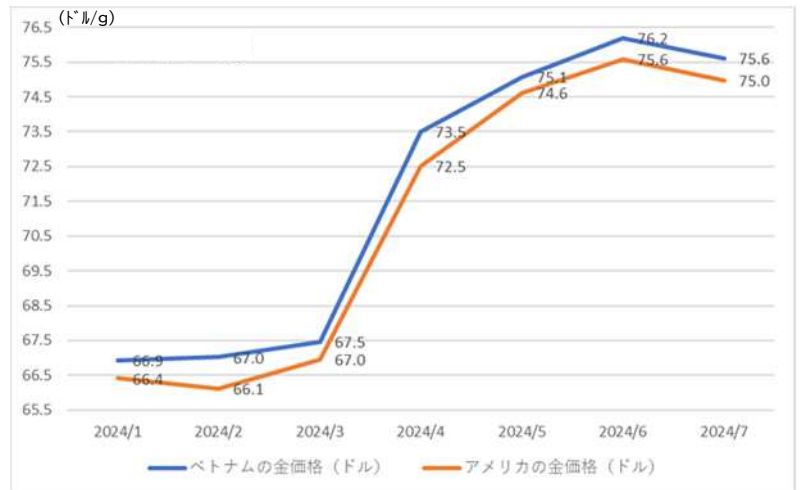
ベトナムでは金は安全資産と考えられ、インフレに対するヘッジ手段として購入する人が多くいます。また、結婚式のご祝儀として新郎新婦に金を贈る慣習があります。ベトナム人にとって金は身近な存在であり、安定した将来を求める国民の精神的な支えとなっています。

3. ベトナム国家銀行の役割

ベトナム国家銀行（以下、SBV）は、国内の金価格が国際価格を大幅に上回る状態が続いている状況を受け、常に金市場の動向を監視し、必要に応じて市場介入を行うことで国内価格の安定化を図っています。

2024年6月3日、SBVは金市場の安定化策として、国内の4大国営銀行による個人向け金販売を開始しました。これまで金の売買は金販売店で行われるのが一般的でしたが、ベトナム国民は銀行を通じて国際価格に準じた価格で金を購入することが出来るようになりました。金の取扱い開始直後の

銀行窓口には連日長蛇の列ができ、大きな話題になりました。現在は、国内外の金価格差是正が進んだことに加え、オンラインでの取り扱いも開始されたことから、混雑は解消されています。



【金価格の推移】

(EXCHANGE-RATES.ORGの為替レートを参照し筆者作成)

4. おわりに

ベトナムにおける金価格の高騰は、世界経済、為替相場、需給動向、政府の介入、文化的価値観、投資トレンドなど、複雑な事情が組み合わさり起こっています。ベトナム国内で資産形成を行うにあたっては、金価格の変動要因を理解することが重要になります。



リングタイプの金も売られている(筆者撮影)

<ご注意> 文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容については、ご利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F
(株)人材情報センター内)
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565
E-mail: info@chojo-hokugin.jp